

たのはた

2019
No. 625

4

佳人十色

三上 煌陽くん

キラリ 田野畑の人

上村 牧子さん

わが家のアイドル

阿部 ももかちゃん

佐藤 結月ちゃん

笑顔で卒業

主な内容

もうすぐ1年生♪
東日本大震災から8年
平成31年度施政方針

今月の表紙

3月13日、田野畑中学校卒業式。卒業生22人が新たな一歩を踏み出しました。写真は、笑顔で卒業証書を受け取る長尾蒼翔（ながお・そら）さん

1年生♪

「おおきくなったら なにになりたい?」

田野畑小学校への入学を心待ちにしている新1年生23人。
そんなみんなに、将来の夢を書いてもらいました。



島山 幸太くん (田野畑)

せんきやさん



町平 和心ちゃん (菅窪)

かしゅ



和山 遥ちゃん (切牛)

ぱんやさん



山本 莉愛ちゃん (田野畑)

かんごしさん♡



関口 翔太くん (島越)

ドヨゴソ



関口 結太くん (島越)

びおんて



菊地 爽那くん (沼袋)

しゅうぼうし



北田 汐帆ちゃん (北田)

かんごしさん



佐々木 泉慧くん (猿山)

うちゃうびごろ



大澤 千華ちゃん (和野)

ほりくし

もうすぐ



佐藤 颯和くん (切牛)

ぽけもんとかーが



佐々木 飛人くん (西和野)

たーくさん



浅見 瑠架ちゃん (田野畑)

おしゃべり



富士 海里くん (羅賓)

おすしかさし



菊地 桜輔くん (沼袋)

サッカーせんしゅ



山根 楓雅くん (羅賓)

うーめんがさん



小野寺 葵ちゃん (和野)

おはなせん



小松山 涼楓ちゃん (机)

イルサ



松坂 凌音くん (曹達)

くれーぷがさん



工藤 春輝くん (大戸)

かんごし



川畑 直惟ちゃん (羅賓)

やくげいし



佐藤 優澄華ちゃん (机)

おはながさん



熊谷 美紗ちゃん (田代)

おはながさん



犠牲者に対し黙とうをささげる



花で彩られた祭壇



犠牲者の安らかな眠りを祈り献花



追悼音楽を奏でるアンサンブルユニット「グラツィア」

田野畑村東日本大震災追悼式

あの日から8年

本村沿岸部に甚大な被害をもたらした
東日本大震災から8年の節目を迎えた3月11日
震災発生時刻に合わせ、村内各地で犠牲者へ黙とうがささげられた

東日本大震災発生から8年の節目を迎えたこの日。村は、田野畑村東日本大震災追悼式をアズビィホールで行いました。

式典には、村内外から遺族や関係者、村民ら約200人が参列。黙とうや献花などで犠牲者に哀悼の意を表しました。

式に先立ち行われた、詩の朗読と追悼音楽の演奏では、宮古市のアンサンブルユニット「グラツィア」が犠牲者への鎮魂の意を込め追悼音楽4曲を奏でました。

式では、東京都の国立劇場で行われた、政府主催の追悼式の国歌斉唱や安倍晋三内閣総理大臣の式辞、秋篠宮さまのお言葉を映像中継しました。

東日本大震災発生時刻の午後2時46分には、映像中継に合わせて、参列者が黙とう。村内には、防災行政無線のサイレンが鳴らされ、各地でも犠牲者へ黙とうがささげられました。

映像中継後会場では、村主催の追悼式を進行。石原弘村長は「突然愛する家族を失ったご遺族一人一人の思いに寄り添いながら、これからも共に歩んでいきます」と式辞。その後、参列者は祭壇に献花を行い、津波犠牲者の安らかな眠りを祈りました。

ドローンで空から見る

復興の軌跡

村全体が大きな悲しみや、不安に包まれたあの日から8年。日本全国、世界各地からの支援に支えられ、少しずつですが、でも確実に、一歩一歩前に進んできました。村は1日も早い復興に向けて復旧工事などを進めています。

【震災から8年】

【震災直後】

【震災前】



島越地区



羅賀地区



明戸地区



机地区

— 施政方針目次 —

- はじめに 6
- 村政運営の基本姿勢
 - (1) 基本的な施策の展開 7
 - (2) 行財政運営の方針 7
 - (3) 新年度予算の概要 7
- 主要施策の概要
 - (1) 重点施策の推進 8
 - ①人口減少対策の推進 8
 - ②豊かな自然環境の保全 9
 - ③子育て環境の充実 9
 - ④高齢者への生活のサポート 9
 - ⑤安全で安心な暮らしの向上 10
 - ⑥地域に根ざした産業の振興 11
 - ⑦社会を支える人づくり 12
 - ⑧震災からの復旧・復興の推進 13
 - (2) 総合計画の着実な推進 13
- むすびに 14

村民が共感・協調・協働し、地域を築いていく

『新生たのはた』への 挑戦の幕開け

平成31年第1回村議会定例会が3月8日に開会しました。村づくりの方向性や新年度の主要事業など、石原弘村長が行った施政方針演述、相模貞一教育長が行った教育行政施政方針演述の内容を掲載します。

はじめに

万葉集に「万代に 年は来経とも 梅の花 絶ゆることなく 咲き渡るべし」という歌があります。平成から新しい年号に変わろうとしているこの春に、明治・大正・昭和・平成の時代を歴史の鏡としながら、梅のつぼみとかぐわしき白梅の花びら越しに見える、『新生たのはた』の麗しき未来を築いていく強い意志を持ち、村のため、村民のために修身する所存です。

昨年を振り返りますと、東日本大震災の津波で決壊し、復興工事を進めてまいりました机漁港沖防波堤が1月に完成し、7月には、机浜に待望の海水浴場を開設することができました。村で8年ぶりに海水浴ができましたことは、着実に復興が進んでいる証しであり、村の子どもたちが海で楽しそうに遊ぶ姿には、感慨深いものがありました。

さて、村は東日本大震災からの復興の先を見据えた「暮らしやすい村のグランドデザイン構想」（以下「グランドデザイン構想」）の策定に向けて、昨年7月に同検討委員会を設置しました。検討委員会では、30代から40代の村民を中心に延べ198人

の委員が出席し、▼まちづくり▼道の駅▼庁舎建設の3つのテーマについて、活発な意見交換が行われました。村民の参画による村づくりは、検討委員会の中でしっかりと根付き始め、委員の方々には、能動的に自由闊達な議論を展開していただきました。その姿からは、「他者の意見を批判することなく、みんなで高めていこう。愛する村にしていこう」という強い思いを感じることができました。3月中旬には、検討委員会でもとめたグランドデザイン構想案を答申いただく予定です。

村はこの答申を基に、地区別計画や公共施設の在り方などについて検討を重ね、最終構想の策定に向けて取り組みます。

31年度は、三陸沿岸道路工事に伴い移動する道の駅たのはた周辺整備や、生きがいの館改修工事、学校給食センターの建築など、大規模な施設整備に着手します。

完成後の施設を活用した持続可能な村づくりに向けて、村民が共感・協調・協働し、地域を築いていく『新生たのはた』への挑戦の幕開けでもあります。

小さくても凛とした村を目指し、震災復興や道の駅・庁舎建設など、村最大のプロジェクトを明治22年の3村合併から『130年 plus 未来年』に向けた重要施策と位置づけ、積極果敢に取り組みます。

村政運営の基本姿勢

村政運営

1

基本的な施策の展開

村長就任以来、対話の村政を重視し、村民の参画による村づくりを進めてきました。ランドデザイン構想は、多くの村民の声を聞き、将来への道筋を描くものです。

31年度は、新しい道の駅たのはたを中心とした思惟エリアの設計・整備を進めていくほか、次代を築いていく人材の育成、未来を切り開いていくための地域創生に全力で取り組みます。

東日本大震災からの復旧・復興事業については、コンクリート資材や現場作業員の不足が長く続いており、防潮堤整備や避難路整備などに遅れが生じておりますが、32年度中の完了を目指して工事を進めます。

村政運営

2

行財政運営の方針

31年度から始まる大規模な施設整備には、多くの財源が必要となります。事業実施に当たっては、国の補助や優位性の高い地方債、村基金などを活用しながら、財政の健

全性を保ち、計画的かつ効果的な財政運営に努めます。

職員体制については、正職員の採用を進めながら、任期付き職員の採用や応援職員の確保を引き続き行います。

また、職員のスキルアップのため、各種研修への積極的な参加を促すとともに、住民サービスの向上に努めます。

村政運営

3

新年度予算の概要

31年度の予算総額は、一般会計49億3千万円余り、特別会計を含めた全会計では69億2千万円余りとなりました。

震災復興の総仕上げに向けた経費などを盛り込み、前年度比、一般会計で17・6%、全会計で16・8%の増加となりました。厳しい財政状況の中で31年度予算編成に当たっては、引き続き、東日本大震災からの復旧・復興事業費を優先的に計上しました。

また、総合計画後期基本計画をはじめとする諸計画に掲げる事業費、ランドデザイン構想の関連事業費など重点施策の推進に向け、事業効果、効率性、政策の優先度などを総合的に勘案し編成しました。

■平成31年度の予算規模（全会計）

※万円未満四捨五入

【単位：万円】

区 分		31年度	30年度	増 減	伸び率	
一 般 会 計		49億3220	41億9415	7億3805	17.6%	
特 別 会 計	国民健康保険会計	事業勘定	6億7338	6億5107	2231	3.4%
		直轄勘定	1億2792	1億2937	△145	△1.1%
	簡易水道会計	5億6127	3億2107	2億4020	74.8%	
	集落排水会計	6448	6026	422	7.0%	
	下水道会計	2729	2690	39	1.4%	
	介護保険会計	事業勘定	4億9326	4億9654	△328	△0.7%
		サービス勘定	1039	1240	△201	△16.2%
	後期高齢者医療会計	3580	3673	△93	△2.5%	
	小 計	19億9379	17億3434	2億5945	15.0%	
合 計	69億2599	59億2849	9億9750	16.8%		

主要施策の概要

主要施策

1

重点施策の推進

31年度における施策の概要については、総合計画後期基本計画の8つの重点施策に沿って、主な取り組みを説明します。

①人口減少対策の推進

村の人口は、昨年1年間に104人減少しました。要因別にみますと、自然減が64人（出生11人、死亡75人）、社会減が40人（転入75人、転出115人）となっております。出生数が大幅に減少していることや、転出者が増加していることから、より一層の子育て支援や定住対策に努めます。

また、27年度に策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」および「人口ビジョン」の最終年度となることから、計画に掲げた事業の検証を行い、目標達成に向けた取り組みについて検討します。

人口減少などの課題解決に向けたプラン

ドデザイン構想については、新しい道の駅たのはたおよび周辺施設の具体検討を進め、測量・設計に着手するとともに、運営主体の設立に向けた取り組みを進めます。

運営主体の設立にあたっては、村と、道の駅での経営や起業・事業拡大を希望する人、地域おこし協力隊などで、「（仮称）地域づくり会社」を立ち上げ、道の駅の運営と地域活力の再生・自立に向けた取り組みを展開します。

また、31年度は、各自治協議会などで5年に一度策定していただいている「地域づくり計画」の更新年です。これに併せて、地区にある公共施設の在り方など、村民の皆さまの意見を伺いながら、各地区のグラウンドデザインとなる「地区別計画」をまとめます。

さらに、役場庁舎建設候補地については、引き続き検討を重ね、最終案を決定します。住宅対策については、菅窪団地の村営住宅2棟、西和野団地の定住促進住宅1棟の建て替えを行います。

また、村と地域が協力して移住定住対策



新しい道の駅たのはたの建設予定地周辺

を進めるため、「地域づくり交付金」および「協働のむらづくり推進事業費補助金」に空き家確保に対する取り組みを追加して交付の対象とします。

「地域づくり交付金」については、人口割や納税割の交付率を見直し、自主防災や移住定住促進の活動などに積極的に取り組んでいただくことで、地域コミュニティの充実・強化を図ります。

交流と情報発信については、三陸鉄道リアス線の開業に伴い、貸し切り列車による「村民号」を田野畑―盛間で運行し、村民



音楽イベントを開催し、魅力ある村の情報を発信していく

の交流機会を増やすとともに、三陸鉄道の利用促進にもつなげます。

6月1日から8月7日にかけて開催される「三陸防災復興プロジェクト2019」では、期間中、震災関連資料の展示を島越駅で行います。また、8月2日には、世界的指揮者の佐渡裕さんとスーパーキッズ・オーケストラのコンサートを本村で開催します。

さらに、関連事業として、昨年に引き続き村と若者実行委員会主催の音楽イベントを、8月10日に明戸キャンプ場で開催します。これらのイベントでは、震災復興支援への感謝の意を伝えるとともに、魅力ある村の情報を発信していきます。

②豊かな自然環境の保全

豊かな自然環境の保全には、村民・事業者・村がそれぞれの役割で「田野畑村環境基本計画」に取り組むことが求められます。一斉清掃の継続実施により、きれいな村づくりを推進するとともに、ごみの減量化などによる温室効果ガス排出量の削減を図り、地球温暖化の防止に取り組みます。

また、水道水の安定供給に向けて、施設の老朽化が進んでいる机・田野畑両地区の簡易水道施設改修工事を進めます。併せて、田代・千足簡易給水施設についても改修工事を継続し、32年度から管理を村に移行する予定としています。

集落排水施設については、切牛地区の漁業集落排水機能保全計画を策定し、人口動態を見据えた施設の長寿命化を図ります。

③子育て環境の充実

これまで県内出身の村民を対象に行ってきた、里帰り出産時の妊婦検診費用の助成を、日本全国に拡大し、県外出身の村民も安心して出産を迎えられるようにします。

また、現在、首都圏などで流行し、感染の拡大が懸念されている「風しん」について、ワクチン接種費用を助成します。

次代を担う子どもたちの成長と、子育てをする親を社会全体で支援する環境づくりを目指し、第2期「子ども・子育て支援事



たのはた放課後児童クラブは利用しやすい施設を目指す

業計画」の策定に取り組みます。これに併せて、0歳から18歳までの本村独自の「子育てプラン」についても検討します。

たのはた放課後児童クラブの利用料につきましては、月額利用料から利用しなかった日の日額を減算する方法に改定し、利用しやすい施設を目指します。

④高齢者への生活のサポート

高齢者世帯に対しては、地域包括支援センターを中心とした見守り訪問や相談対応を充実させるとともに、シルバーサポー



高齢者を支える人材づくりと介護職員の確保に努める

ター事業に緊急時の対応を追加し、高齢者が安心して暮らせる体制を整えます。
また、引き続き介護職員初任者研修を実施し、高齢者を支える人材づくりと介護職員の確保に努めます。

車を持たない高齢者の生きがい対策として、自家栽培した野菜などを販売する「高齢者生きがい福祉野菜実証事業」を進めていきます。当面は、供給者や品物を調査し、販売できる仕組みを検討します。この実証事業が高齢者の生きがいとなり、「小農」

につながることを期待しています。
高齢者を含む村民の心のケア対策として、「みんなで支えるこころの健康推進計画」を策定しました。この計画は、全ての人がかけがえない人として尊重される村を目指すものであり、31年度から具体的な取り組みを実施します。

5 安全で安心な暮らしの向上

防災対策については、2カ年計画で、防災行政無線のデジタル化を行います。これは、電波法の改正により、今後、現行のアナログ電波が使用できなくなることから、順次デジタル無線機器への更新整備を行うものです。各世帯に設置している戸別受信機についても、全て新しい機器に取り換えます。

4月からは、防災行政無線で放送した内容などを、携帯電話やスマートフォンで確認できるメール配信サービスの運用を開始します。

さらに、島越地区の新設避難場所整備、松前沢地区の消防機械器具庫耐震化整備、羅賀地区消防防災センター前舗装工事など、防災関連施設の整備を進めます。

また、消防団員・女性消防協力隊員の確保や、自主防災組織などの活動支援、災害



消防団員の確保など地域防災力の向上に取り組む

時避難行動要支援者対策の充実・強化を図るとともに、自助・共助の活動をけん引していく防災士の育成など、地域防災力の向上に取り組めます。

社会基盤の整備については、村道沼袋田代線と沼袋三沢線の改良舗装工事および鉄山線の落石対策施設整備を進めるとともに、村道の適正な維持管理に努めます。

また、昨年9月に発生した、山腹崩壊に伴う村道ハイペ線の全面通行止めについて



生きがいの館の改修を行う

は、県の治山事業で工事を行うこととしており、引き続き協議を進め、一日も早い復旧に努めます。

さらに、三陸沿岸道路完成後の尾肝要地内田野畑北インターチェンジのフル規格化に向けて、村単独による接続道路の概略設計に着手します。

⑥ 地域に根ざした産業の振興

農業については、産地化が進んだブロッコリーに続き、露地ピーマンや丸さやインゲンの周年栽培を推進するため、「新規作物栽培実証事業補助金」を創設し、園芸農家や高齢農家の経営安定化を図ります。

農山漁村振興交付金を活用した「生きがいの館改修事業」は建物改修工事に着手し、年度内の事業完了を目指します。完成後は、新たに整備を進める道の駅との連携を図り、教育旅行やインバウンドなどの農泊や研修の拠点、各種体験プログラムを通じた世代間交流の場などに活用します。

畜産業については、ICTの活用による省力化の取り組みとして、牛の分娩監視カメラおよびシステム導入費用を助成し、畜産酪農家の負担軽減を図ってまいります。

また、国の畜産公共事業の活用による村営長嶺牧野の牛舎整備と、草地造成を行うための計画づくりに着手します。

現在、検討している産業開発公社の経営改革を進め、乳製品の生産性向上と販売強化に取り組めます。

林業については、昨年11月に設置した「田野畑村の新たな森林システム推進会議」で、31年度から交付される森林環境譲与税の活用策を引き続き検討していきます。

また、地域林政アドバイザーを雇用し、間伐・保育などの管理が行えずにいる私有林の経営指導を行い、森林資源材の活用や森林所有者の所得向上などにつなげます。

水産業については、津波で枯渇したアワビ資源の回復を図るための稚貝放流を20万個のうち15万個をこれまで同様に村が補助し、漁業者の負担を求めることなく、所得確保につなげていきます。

残り5万個については、県単独事業として28年度から30年度までの3年間で終了す



サケの回帰率を震災以前のレベルに戻す

る予定でありましたが、アワビの成長期間の5年間は継続するよう県に強く要請し続けてきたところであり、31年度も継続されるものと期待しています。

併せて、サケの回帰率を震災以前レベルに戻すために重要な、サケふ化の安定化対策として、濁水期の水量確保を目的とした井戸の改修整備を進めます。

また、29年度に策定した「水産振興マスタープラン」に基づき、30年度からウニ・アワビの畜養やナマコの増殖などの実証事業と新魚種生産に向けた検討を行いました。引き続き、有効性の検証と安定供給に向けて取り組みます。

商工業の振興については、10月の消費税増税に伴う買い控えなどを防ぐため、プレミアム商品券を発行し、子育て世帯などの生活支援および地元商店などの活性化に取り組みます。

また、商工会や起業希望者などからの意見を伺いながら、新しい道の駅整備や商店街の再構築など、経済活動を通じて地域活性化につながる取り組みを検討してまいります。

観光の振興については、「三陸防災復興プロジェクト」や「ラグビーワールドカップ」の開催により、本村を訪れる観光客の



民泊受け入れ家庭の増加を目指す

増加が見込まれることから、北山崎に客層カウント用赤外線センサーを設置します。この機器は、顔認証システムにより来訪者の年代や性別などの傾向が把握できるもので、需要が見込まれるターゲット層を明確にし、今後の観光施策に活用していきます。

29年度から、普代村と連携して取り組んでいるインバウンド教育旅行受け入れ体制構築事業は、実践研修などを通じて、受け入れ技術の向上を図ってきました。31年度は、受け入れ家庭をさらに増やし、研修を重ねながら、外国人観光客の受け入れ体制を強化していきます。

ホテル羅賀荘においては、適正な施設運営と利用客へのサービス向上を図るため、老朽化している冷温水機の改修を行います。

⑦ 社会を支える人づくり

村づくりは、人づくりの考え方のもと、「教育立村」を進めてきました。日々の暮らしの中には、人づくりにつながる学びの場面が多くあります。自分以外の全ての人々が教師であるという姿勢をもって、生涯にわたって学び続けることが「教育立村」の神髄になると思っています。

そして、学び合いの輪を広げ、質を高め、いくことが、この村を心豊かにしていく



たのはた公営塾の充実など教育環境の充実に取り組む

ことであると考えています。このことから、人づくりにつながる「教育立村」は、永続的に進めなければならない政策の重要項目です。

31年度は、教育機会の創出、村営塾の充実、図書支援員などによる読書推進、教育環境の充実に取り組みます。

また、村史編さん事業については、資料収集と編集作業を継続するとともに、ダイジェスト版を発刊する考えです。今後は、村制施行130周年や震災復興の完遂を見極めて記念行事を開催し、村民がふるさとの歴史や文化を再認識する機会をつくっていきます。

人材育成の取り組みとして、起業や事業拡大を検討している村民を対象に、資格取得やスキルアップなどに必要な研修費の一部を助成する、「新規起業等支援補助金」を創設します。

また、宮古職業訓練協会が行う職業訓練を受講し、資格などを取得した村民に対して助成を行い、離職者の就業支援を図ります。

8 震災からの復旧・復興の推進

東日本大震災から8年の歳月が経過しようとしています。震災で亡くなられた方々に対し、あらためて深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

国が定めた復興・創生期間の終了まで、

残り2年となりました。この2年間で残された課題の抽出と復興事業の総仕上げを行い、復興後を見据えた地域創生、産業振興などに全力で取り組みます。

復興関連事業の進捗率は、2月末現在、復興計画事業数では42事業中、40事業が完了または実施中であり95・2%、復興交付金事業における契約額では92・9%となっております。おおむね終盤を迎えています。

31年度は、平井賀漁港（平井賀地区）防波堤工事をはじめ、同漁港船置き場整備、羅賀地区水産業共同利用施設整備、島越線B避難路整備に加え、西和野団地法面整備、松前沢地区コミュニティ広場整備、羅賀東団地の排水溝改修を行います。



1日も早い復興に向け建設が進む平井賀防潮堤

主要施策

2

総合計画の着実な推進

総合計画後期基本計画（28～32年度）の推進にあたっては、残りの2年間において計画に掲げた目標の実現に努めるとともに、地域創生の取り組みを推進します。

また、次期総合計画の前身となる取り組みとして、持続可能な村づくりの目標を確立していくため、国連サミットで採択された「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」の戦略を学び、村政に取り入れていきたいと考えています。

世界基準で村づくりを考えていくことは、今、自分の地域で何が足りないのか、何をしなければならぬのかが明確になり、具体的な行動につながりやすいと言われています。その行動こそが、より暮らしやすい村をつくり、地域全体が発展していくものと確信しています。

かねて、議会において表明してきたとおり、これまでの総合計画の型にとらわれず、SDGsの考え方を基にした4年ごとの事業計画をまとめていく考えです。

※SDGs（エス・ディー・ジーズ）…平成27年9

月の国連サミットで採択された、28年から15年間で達成するために掲げた国際目標。持続可能な世界を実現するため、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っている。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なもの

むすびに

先般、名誉村民に推戴いたしました、作家津村節子さんのふるさとである、福井県が輩出した偉人に、由利公正という政治家がいます。由利公正は、福井城下に生まれ、藩財政改革などに取り組み、明治維新後は新政府の参与、廃藩置県後の初代東京府知事となりました。その後、元老院議員・貴族院議員を歴任するなど、明治時代を支えた人物の一人であります。

その由利公正が書いた『議事之体大意』は、「五箇条の御誓文」の原文・原型になったと言われており、次の5つの教えが記されています。

一、庶民志を遂げ、人心をして倦まざらしむるを欲す

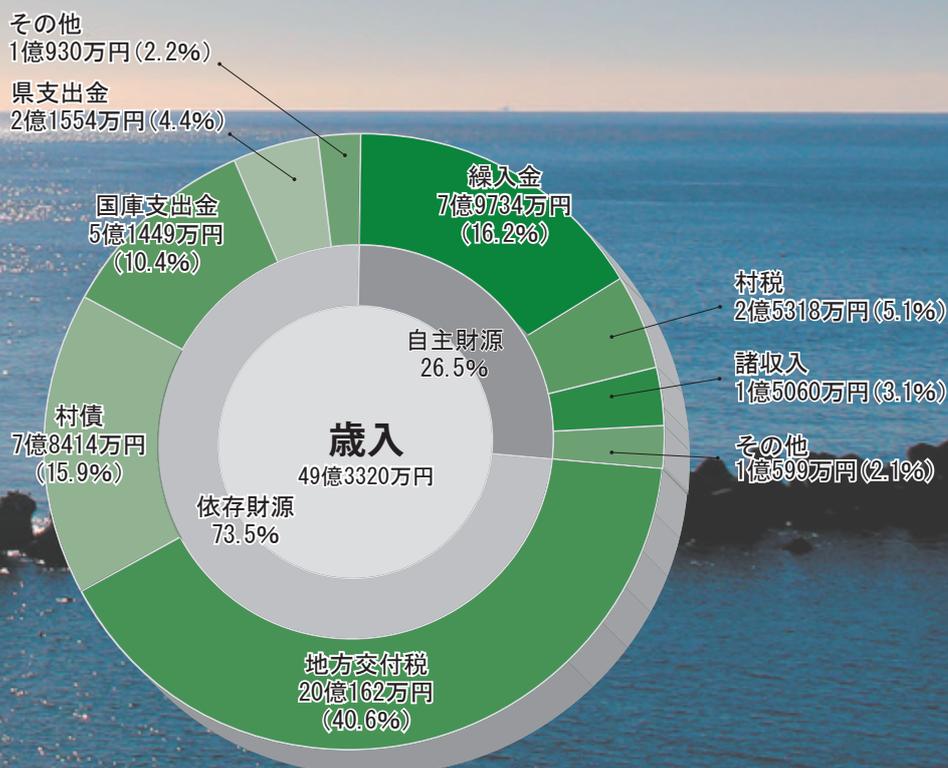
※庶民の意思が遂げられるようにし、人々に希望を失わせないことを願う

一、士民心を一にして、盛に経綸を行うを要す

※武士と庶民が心を一つにして、積極的に国家の政策を行うことが必要である

■平成31年度一般会計歳入歳出予算の状況

※端数処理の関係で数値に若干の差があります



「むすびに」

一、知識を世界に求め、広く皇基を振起すべし

※知識を世界に求め、天皇が国を治める事業の基礎を発展させるべきである

一、貢士期限を以つて賢才に譲るべし

※貢士「藩主の推薦で選ばれた新政府の役人」は任期を決め、優れた才能を持つ人に後を譲るべきである

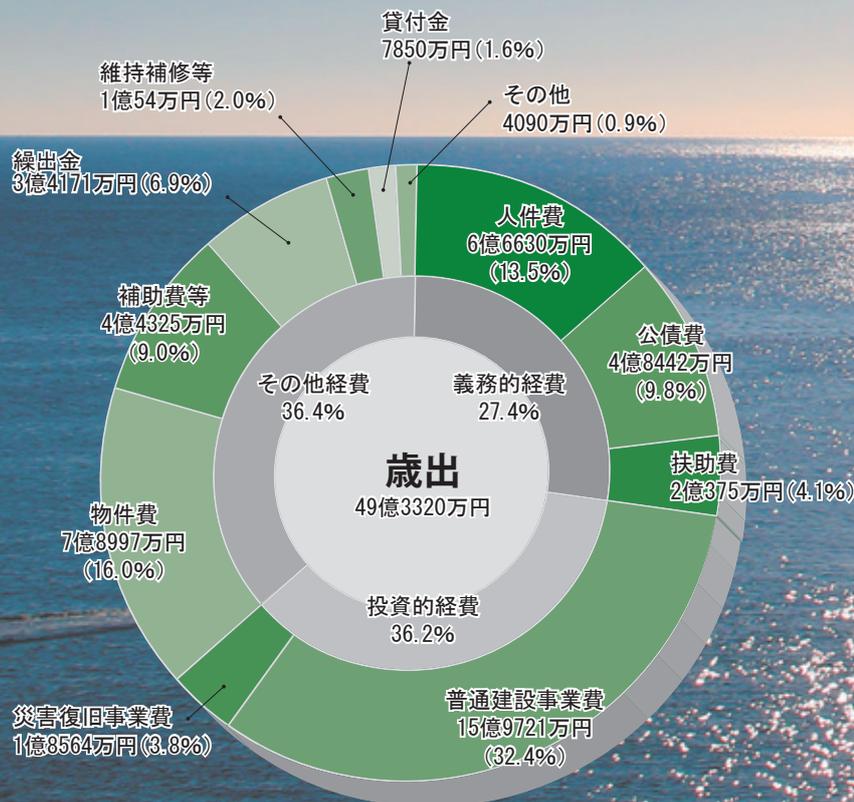
一、万機公論に決し、私に論するなかれ

※政治上の重要な事項は公正な意見に従つて決めるべきで、個人的な判断で決めてはいけない

この「議事之体大意」にある本質を学び、村民が希望を抱き、持続可能な地域社会を形成するため、鋭意努力していきます。

人口減少や少子高齢化の進行は、地方のみならず日本全体の課題となっています。現在、国を挙げて地方創生に取り組んでおりますが、理想とする取り組みは、村民・議員・行政が一体となり、村の将来を考え、行動していくことです。

議員各位ならびに村民の皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



教育行政の基本方針

教育基本法や学校教育法などの教育関連法規や、学習指導要領、県教育委員会の教育行政方針、村政運営方針などに沿いながら、本村教育の振興のために、次に掲げる基本方針や重点施策により、**①** 学校教育の充実 **②** 社会教育の推進 **③** 社会体育の推進 **④** 文化の振興 に取り組みます。

子どもたちが、自立した社会人として必要な「生きる力」を身に付けるよう、**▼**確かな学力 **▼**豊かな心 **▼**健やかな体 を育む取り組みを推進します。

社会教育や社会体育において、村民のニーズに応じた事業を推進し、村民の健康と生きがいづくりを努めます。

重点施策

① 学校教育の充実

確かな学力を育む教育の推進のため、村標準学力検査を小中学校全学年で実施・分析し、指導改善を図ります。

小中学校に整備したICT教育

環境を活用し、児童生徒が意欲的に学習に取り組めるよう授業改善を進めるとともに、学校事務の効率化を図ります。

中学生海外派遣研修を実施し、国際性、積極性を高め、異文化理解を深めます。

豊かな心を育む教育の推進のため、関係団体と連携し、読書活動を推進します。

健やかな体を育む教育の推進のため、学校体育を充実するとともに、部活動やスポーツ少年団活動の場を提供します。

小中学校9年間を見通し、人間としての成長や学びの連続性を重視した小中連携教育の研究や実践を、家庭、地域とも連携し推進します。

特別支援教育においては、児童生徒の自立や社会参加に必要な力を育むため、特別支援教育支援員を配置します。

不登校やいじめをなくすため、児童生徒一人一人を大切にしながら教育を行います。児童生徒の心を理解し、より良い学級経営を行うため、小中学校全学年でQ-U検査

(※) を実施しながら、児童生徒の心のケアを図ります。

教育の機会均等のため、就学援助や奨学金の貸与を行います。

児童生徒が安全で快適に学べるよう学校施設の適正な管理に努めます。

② 社会教育の推進

各種社会教育事業、生涯学習の事業を村民のニーズに応じて、計画的な取り組みを行います。

全県共通課題と推進区ごとの課題に基づいた教育振興運動の活性化を図るため、推進区毎の組織確立と相互の交流を深め、取り組みの発表の場及び村民の研修の場として「田野畑村教育のつどい」を開催します。

地域や家庭の教育力の充実・向上のため、家庭教育学級を開催し、児童生徒の基本的な生活習慣の確立を目指します。

友好都市である埼玉県深谷市や青森県藤崎町との小学生交流事業を実施し、児童の交流を深めます。

③ 社会体育の推進

推進体制の充実のため、村体育協会、スポーツ推進委員、各種団

体と連携を図り、スポーツ教室・大会を企画し、村民のスポーツ活動を推進し、村民の健康と生きがいづくりに積極的に取り組みます。体育施設の適正な維持・管理に努め、利用者の利便性の向上に努めます。

④ 文化の振興

村民文化展や青少年劇場を開催し、村民や児童生徒の芸術文化活動の振興を図ります。芸術文化活動の振興のため、村芸術文化協会や郷土芸能伝承団体および各種サークルの支援を行います。

県指定、村指定の貴重な文化財を後世に伝えていくため、適正な保存と学習への活用に努めます。

むすび

村づくりの根本は、人づくりであり、人づくりの基礎となるものが教育であり、終わることのない継続的な取り組みが求められています。強く認識しているところです。そのため、子どもたちはもとより村民挙げて、より一層教育に取り組めるよう、田野畑村の教育行政に取り組めます。

※ Q-U (QUESTIONNAIRE-UTILITIES) 検査は、楽しい学校生活を送るためのアンケート。学級集団の状態や、子ども一人一人の意欲・満足感などを測定できるとされる

平成31年度 人事異動

村職員、広域消防職員、学校教職員
などの人事異動をお知らせします。

村職員

◆総務課

会計管理者兼主幹―平坂聡、総務・財政班主任主査兼税務・会計班主任主査―菊地正次、総務・財政班主事―木村恭平

◆政策推進課

政策推進班主査兼地域創生・メディア対策室主査―中野千鶴

◆生活環境課

生活環境・国保介護班主任主査―大澤健、生活環境・国保介護班主事―下館航輝

◆地域整備課

主幹―早野和彦、道路・上下水道班主査―坂本大、道路・上下水道班主査―工藤光昭、漁港・住宅班主査―小向啓太郎、道路・上下水道班主事―佐藤太、漁港・住宅班主事―金澤祐輝

◆産業振興課

主幹―畠山哲

◆健康福祉課

健康福祉班主任主査―大澤広美

◆国保診療所

管理班主任兼健康福祉課健康福祉班主任―大澤香苗

◆教育委員会事務局

主任主査―工藤真樹、主事―熊谷航大、主事―大蔭美千子

◆新採用

総務課務・会計班主事兼総務・財政班主事―館石竜馬

◆新採用 (任期付き)

地域整備課長兼政策推進課まちづくりگرانデサイン推進室長―佐々木卓男、総務課総務・財政班主任主査―似内義友、教育委員会事務局主事―嵯峨凱渡

◆退職者

総務課長兼会計管理者―早野円、地域整備課長兼政策推進課まちづくりگرانデサイン推進室長―佐々木卓男、生活環境課付主任主査(若桐保育園長)―鈴木康子、政策推進課政策推進班主任主査兼地域創生・メディア対策室主任主査―晴山美恵子、総務課総務・財政班主任―川畑勝也

◆退職者 (任期付き)

地域整備課漁港・住宅班主任主査―弥藤勇、健康福祉課健康福祉班主事―三浦栄美里、教育委員会事務局主事―畠山徹

派遣職員

派遣期間終了者
カッコ内は派遣元

地域整備課道路・上下水道班主査―今野正明(盛岡市)、地域整備課道路・上下水道班主任―平直貴(岩手県)、政策推進課―酒向亮平(富士ソフト株)

広域消防

異動転出者
カッコ内は異動先

分署長―似内義友(退職)
副分署長―伊藤勝(宮古消防署)
消防第三係長―若狭雅裕(山田消防署)
消防主任―大久保善範(岩泉消防署)
消防士長―鷺田真一(岩泉消防署)
消防副士長―青地将太郎(宮古消防署)
消防士―赤松慎吾(消防本部指令課)
消防士―四垂翔(岩泉消防署)
消防士―大下広夢(宮古消防署)

教職員

異動転出者
カッコ内は異動先

◆田野畑小

校長―野中光男(退職)
副校長―中村幸子(北上市立いわさき小、校長)

◆田野畑中

主査―三田地安道(退職)
教諭―滝川加奈子(宮古市立重茂小・教諭)
教諭―佐々木貴子(普代村立普代小・教諭)
講師―中澤敦子(退職)
講師―高橋亮(奥州市立前沢小・教諭)
講師―小原唯史(岩泉町立岩泉小・講師)
教諭―金野達徳(大船渡市立第一中・教諭)
講師―中村俊介(野田村立野田中・講師)
学校生活サポート―伊藤裕朗(退職)

行政相談委員に相談を

村の行政相談委員に、熊谷勤己さん(56) 田代が総務大臣から委嘱されました。任期は、4月1日から2年間です。



熊谷勤己さん

行政相談委員は、役所などが行う仕事について、意見や苦情を受け付け、助言や関係機関への通知など、皆さんの声を行政運営の改善に役立てる仕事を無報酬で行っています。

聞きたいことや困っていることなどがあるときは、気軽に相談してください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

◆問い合わせ先：総務課
(☎34-2111 内線16)

固定資産税の課税台帳を縦覧

固定資産税の課税の基になっている「固定資産税課税(補充)台帳」を縦覧します。

土地の売買や家屋の取り壊しを行った場合に、台帳の内容が訂正されていないと、誤って課税してしまうことがあります。忘れずに

確認をお願いします。

◆縦覧期間：4月1日(月)～5月7日(火) 午前9時～午後5時

※土、日、祝日を除く

◆縦覧場所：村役場総務課

◆問い合わせ先：総務課

(☎34-2112 内線32)

羅賀東団地などの宅地を分譲

村は、羅賀東団地、拓洋台団地、黎明台団地それぞれ1区画の宅地を分譲します。東日本大震災の被災者以外の人も購入可能です。なお、申し込みが多数の場合は、被災者を優先します。

◆対象：①～③のいずれかに該当する人

- ① 東日本大震災で被災した人
- ② 村内居住者で、土地を購入し居住を希望する人
- ③ 村に移住を希望する人

◆申込期限：4月26日(金)

◆申し込み方法：申込書と次の書類を提出してください。申込書は、地域整備課で配布しているほか、村ホームページからもダウンロードできます

① 住民票または罹災証明書

② 納税証明書(平成30年度分)

③ 所得証明書(平成29年分)

◆宅地の概要：都市計画区域外、上水道(水産飲雑用水)、下水道(漁業集落排水)

◆分譲条件：3年以内に住宅を建設してください。10年間は転売を禁止します

◆その他：団地内に住宅を再建済みの人は購入できません

※世帯を分離しての購入可

◆申し込み・問い合わせ先：地域整備課

(☎34-2113 内線400)

分譲する宅地の概要

団地名	地番	面積	分譲価格
羅賀東	羅賀 189-26	329.41㎡	190万5307円
拓洋台	羅賀 193-17	330.04㎡	128万7156円
黎明台	切牛 109-12	330.58㎡	126万2815円

※団地内の位置図や図面など詳しくは、村ホームページを確認するかお問い合わせください

学習ニーズ調査を実施

教育委員会は、村民の学習ニーズを把握するため、アンケート調査を実施します。

日頃から関心を持っていることや学びたいこと、参加したい講座など、皆さんの声をお聞かせくだ

さい。

◆実施期間：4月1日(月)から1年

◆アンケート回収ボックス設置場所：アズビィ楽習センター

◆問い合わせ先：教育委員会

(☎34-22226)

村道ハイペ線通行止めにご理解とご協力を

村は、平成30年9月25日に発生した山の斜面崩落の影響により、村道ハイペ線を全面通行止めとしています。

現在、県と村で協議しながら復

旧に向けた調査や復旧計画の策定などを行っています。

◆今後は、7月に調査などが終了し、11月から工事に着手する予定です。

◆復旧の計画が決まり次第皆さんにお知らせしますので、ご理解、ご協力をお願いします。

◆なお、迂回路には、道幅が狭い場所があります。対向車とのすれ違いや通行人などに十分注意し、通行をお願いします。

◆問い合わせ先：地域整備課

(☎34-2113 内線513)



崩落した山の斜面

手話奉仕員養成講座の受講生を募集

◆日時：5月11日～11月30日の間の土曜日(全24回)

午後1時30分～4時40分

◆場所：宮古市市民交流センター(イーストピア宮古内)

◆対象：①～③全てに該当する人

①18歳以上の村民②入門・基礎課程それぞれ7割以上の出席可能③過去に市町村が主催する手

話養成講座を修了していない

◆申込期限：5月7日(火)

◆受講料：無料

※テキスト代3240円は自己負担

◆申し込み・問い合わせ先：健康福祉課(☎33-3102)



放射線量測定結果のお知らせ

◆検査結果(測定日・3月19日)

測定場所	平均測定値 (マイクロシーベルト/時)
田野畑小学校	0.073
田野畑中学校	0.071
若桐保育園	0.068
たのはた児童館	0.058
村役場	0.080
アズビィ楽習センター	0.069
村宮野球場	0.029
思惟大橋公園	0.062
北山崎園地	0.065
弁天園地	0.079
鶉の巣断崖園地	0.078

◆調査結果…文部科学省による校庭、園庭の空間線量率目安(1時間あたり1マイクロシーベルト)を下回りました

◆問い合わせ先…生活環境課(☎34-2114 内線22)

業

report



3月巣立ちの春——
今まで育ててくれたお父さん、お母さん
暖かく見守ってくれた先生
一緒に泣き笑い、共に過ごした仲間たち



1～5…田野畑中学校
(13日・卒業生22人)
6、7…たのはた児童館
(16日・卒園児12人)

卒

Photo



ここで過ごした全ての時間が
かけがえのない宝物の
私たちを支えてくれた全ての人に
ありがとう——

卒業祝い誕生花のプレゼント

田野畑絵画クラブ（上村^{まきこ}牧子会長）では3月8日、田野畑中（石川^{けん}健校長、生徒73人）の3年生22人の卒業を祝い、卒業生へそれぞれの誕生花の絵を贈呈しました。

絵画クラブの会員6人は、約2カ月かけて卒業生一人一人の誕生花を描きました。

上村会長は「絵を見みるたびに誕生日を思い出し、親への感謝の気持ちをいつまでも忘れないでほしい」とあいさつ。角館^{なな}七緒さんは「今まで誕生花を知らなかった。大切にしたい」と笑顔を見せていました。



誕生花を手に笑顔を見せる卒業生ら



優勝したスポ少バレー「田野畑VBC」

スポーツ少年団綱引きで熱戦

第1回田野畑村綱引き大会ライオンズカップ（田野畑村スポーツ少年団キッズクラブ主催）が2月23日、アズビィ体育館で開かれ、児童が熱戦を繰り広げました。

参加したのは8チーム。スポ少バレー、バスケ、野球、キッズクラブに所属する児童が力強く綱を引き合いました。

優勝はスポ少バレー「田野畑^{むねのり}VBC」。キッズクラブの熊谷宗矩顧問は「次回は、スポ少に入っていない児童や村外にも声を掛け、盛り上げていきたい」と話していました。

決意新たに消防団の知識学ぶ

村消防団（上村^{しげゆき}繁幸団長）では3月3日、中央防災センターで初任団員教育を行い、入団後5年以内の6人が活動するうえで必要な知識などを学びました。

参加者は、消防田野畑分署員から、消防団の組織制度や安全管理の講義を受け、実技でポンプ操法や訓練礼式を学びました。

第4分団の根木^{たくみ}地巧さん（40）＝菅窪＝は「研修で学んだことを生かして、災害のない村づくりのために活動していきたい」と決意を新たにしていました。



真剣な表情で訓練礼式を学ぶ消防団員



笑顔で稚魚を放流する児童

再会の願い込めサケ稚魚放流

教育振興運動羅賀地区推進委員会（中村透とほる会長）では3月3日、明戸川でサケ稚魚放流体験を行い、児童生徒ら約30人がサケの稚魚約2万匹を川へ放流しました。

参加者は、村サケふ化場の橋場明彦あきひこ場長からサケの稚魚やふ化場の仕事について説明を受けた後、明戸川に入りバケツから丁寧に稚魚を放流しました。

畠山愛望さん（田野畑小4年）は「4年後、大きくなって元気な姿で明戸川に帰ってきてほしいです」と願っていました。

語り部から震災の教訓を学ぶ

東日本大震災から8年の節目を翌日に控えた3月10日、NPO法人体験村・たのたネットワークでは、三陸鉄道田野畑駅周辺で大津波語り部を行いました。

岩泉町と久慈市から参加した7人は、語り部の話に耳を傾け、震災発生時刻の2時46分に海に向かい黙とうを行いました。

小屋畑幸美さちみさん（65）＝久慈市＝は「震災を経験した方から学ぶことがたくさんある。心構えをしっかりと、災害へ備えたい」と話していました。



語り部の話に耳を傾ける参加者

図書目録の贈呈を受ける熊谷桜さん[㊦]と松頭琴都さん[㊧]

中学校に300冊の図書を贈呈

創価学会図書贈呈委員会では3月4日、図書300冊を田野畑中学校（石川健校長、生徒73人）に寄贈しました。

贈呈式は同日同校で行われ、生徒会長の熊谷桜さくらさん（2年）と情報委員長の松頭琴都ことさん（同）に鷹鷲たかのほしたけ猛男総岩手長から目録が手渡されました。

熊谷さんは「全校生徒で読書活動に生かしていきたい」と話していました。

図書は今後5年間毎年20冊、全400冊が寄贈される予定になっています。

減塩を心掛け 脳卒中を予防しましょう

毎月28日は「いわて減塩・適塩の日」です。

岩手県では、脳卒中による死亡率全国ワーストからの脱却を目指し、適塩メニューの提案や健康づくりイベントなど、減塩の意識を高めるさまざまなキャンペーン活動を展開しています。脳卒中の大きな原因は高血圧です。高血圧になると動脈硬化が起こりやすくなり、血管が破れたり詰まったりしやすくなります。

高血圧は、食塩の取り過ぎも要因の一つです。岩手県の食塩摂取量は年々減ってきていますが、全国に比べるとまだ高い状況です。

野菜や果物に多く含まれるカリウムは、余分な塩分を体外へ排出する働きがあるので、「減塩」と「野菜料理あと一皿」を実践し、高血圧予防に努めましょう。

減塩ワンステップ できることからやってみよう

- ① しょうゆは食品に直接かけずに、小皿にとって少しだけ付ける
- ② 味付けされた料理にさらにしょうゆをかけない
- ③ みそ汁は具を多くして1日1杯にする
- ④ 納豆のタレは半分だけ使う
※残ったタレは卵焼きの調味料などに使えます
- ⑤ ラーメンやうどんなどの汁は半分残す
- ⑥ 大皿料理ではなく、1人分ずつ盛り付け、量を決めて食べる
- ⑦ だしや酢、香味野菜や香辛料を利かせて調理する
- ⑧ 食物繊維やカリウムが豊富な野菜や海藻を積極的に食べる
※カリウム制限がある人は医師の指示に従ってください

どれくらい食塩が含まれているの？



たくあん (10g) 2枚…食塩1.5g



塩サケ (40g) 1切れ…食塩3.5g



食パン (6枚切り) 1枚…食塩0.8g



カップ麺 (80g) 1個…食塩5g



みそ汁 1杯…食塩1.5g



梅干し (10g) 1個…食塩2g

※記載の食塩量は目安です。実際の食塩量は、食品の包装に記載されている表示を確認してください

防災豆知識

☎総務課 (☎ 34-2111)

Disaster prevention

もしもの時に役に立つ、防災の豆知識

気象情報を確認し
早めの避難行動を

大雨や台風の接近が予想される場合、以下のように気象情報が発表されます。テレビやラジオ、パソコンなどで情報を収集し、災害が発生する前に早めの避難が大切です。

雨の状況	気象情報	大雨の気象情報	指定河川洪水予報	避難情報	皆さんの行動
数日～約1日前					・危険な区域を把握 ・避難場所や避難経路を確認
半日～数時間前	注意報		氾濫注意情報		・最新の情報をこまめに確認
降り始め～2時間程度	警報	記録的短時間大雨情報 土砂災害警戒情報	氾濫警戒情報	避難準備・高齢者等避難開始	・避難準備が整い次第、避難を開始 ・高齢者などは速やかに避難
大雨が降る			氾濫危険情報	避難勧告	・速やかに避難
大雨が一層激しくなる	特別警報		氾濫発生情報	避難指示（緊急）	・避難を完了
広い範囲で数十年に一度の大雨					

食改さんの今日の一品

Today's dish

村食生活改善推進員が教える、村の食材を使ったお勧めレシピ



サバのミルクみそ煮

※エネルギー 239kcal、塩分1g (1人分)

食改さんからひと言…サバを牛乳で煮ることで、魚の臭みを消し、少ない塩分でもコクのあるおいしいみそ煮ができます

●材料（2人分）

- サバ(70gほどの切り身)… 2切れ
- たのはた牛乳……………100ml
- みそ……………小さじ2
- 酒……………大さじ1
- 砂糖……………小さじ2
- しょうが(千切り) ……5g

●作り方

- ①サバの皮に十字の切り込みを入れる
- ②鍋に「A」を入れて火にかけ、煮立ったら、サバを入れてふたをし、弱火で10分煮る
- ③ふたを取って煮汁をサバにかけてながら煮詰めれば完成

4月になり、新小学1年生のバス通学が始まります。

バス停付近を車で走行するときなど、子どもの動きに十分気を付けて走行をお願いします。

◆バスに関する問い合わせ先…政策推進課(☎34-2111)

人口と世帯

3月1日現在()は前月比
人口 3,416人(-4)
男 1,700人(-2)
女 1,716人(-2)
世帯 1,426世帯(0)

火災

(2月21日~3月20日)
火災の【今月】0件
発生件数【今年】0件
無火災の連続記録
(3月20日現在) 284日

知 落語を鑑賞しませんか

ホテル羅賀荘では、たのはた復興落語会を開催します。村民は無料で鑑賞できます。

- ◆日時…4月20日(土) 午後1時開演
- ◆場所…ホテル羅賀荘
- ◆入場料…無料 ※田野畑村民以外は2,000円
- ◆出演…落語家六華亭遊花さん
- ◆申し込み…不要
- ◆問い合わせ先…ホテル羅賀荘(☎33-2611)



知 遺言などの相談を受け付け

宮古公証役場では、遺言や離婚などの公正証書の作成、会社の定款認証などの相談を受け付けています。

- ◆受付時間…月~金曜日 午前9時~午後5時
- ◆場所…宮古公証役場(宮古市宮町1-3-5 陸中ビル2階)
- ◆相談料…無料
- ◆相談・問い合わせ先…宮古公証役場(☎0193-63-4431)

知 消費税軽減税率制度説明会

宮古税務署では、10月から実施される消費税の軽減率制度について、事業者向けの説明会を行います。

- ◆開催日・場所
 - ①4月16日(火)・岩泉町民会館
 - ②4月17日(水)・山田町中央公民館
 - ③4月19日(金)・シートピアなあと(宮古市)
- ◆時間…いずれも午前10時30分~正午、午後2時~3時30分
- ◆問い合わせ先…宮古税務署(☎0193-62-1921)

募 ピラティス教室を開催します

- ◆日時…4月3日(水)、10日(水)、17日(水)、24日(水) いずれも午後6時30分~7時30分
- ◆場所…アズビィ学習センター
- ◆内容…マットピラティス
- ◆参加費…1回500円
- ◆持ち物…マット、飲み物、タオル※マットが無い人は要相談
- ◆申し込み・問い合わせ先…田野畑すまいるピラティス(☎080-6002-6262、✉smile.pilates.mari@gmail.com)

知 自殺関連こころの相談

ストレス、不眠などで悩んでいる人や自死遺族などの相談に保健師が応じます。

- ◆日時…4月11日(木) 午前10時~正午
- ◆場所…宮古地区合同庁舎(宮古市五月町1-20)
- ◆その他…前日までに要予約
- ◆予約・問い合わせ先…宮古保健所(☎0193-64-2218)

知 能力開発セミナーを開催

《Excel 基礎》

- ◆日時…5月14日(火)、15日(水) いずれも午前9時~午後4時
- ◆内容…表計算ソフト「Excel」を使用し、データ入力、編集、計算などの基本操作
- ◆対象…キーボードでの文字入力とマウス操作ができる人
- ◆定員…15人
- ◆費用…1,800円(テキスト代)
- ◆申込期限…5月7日(火)

《中堅社員》

- ◆日時…5月21日(火)、22日(水) いずれも午前9時~午後4時
- ◆内容…中堅社員としての役割、組織活動の基本、職務の進め方、上司への働きかけ、職場のチームワーク、後輩の指導・育成などについて
- ◆対象…おおむね入社3年から10年までの人
- ◆定員…20人
- ◆費用…無料
- ◆申込期限…5月14日(火)

《共通事項》

- ◆場所…宮古高等技術専門学校(宮古市松山8-29-3)
- ◆その他…在職者優先。先着順
- ◆申し込み・問い合わせ先…岩手県立宮古高等技術専門学校(☎0193-62-5606)

知 無料法律相談のお知らせ

- ◆開催日…4月4日(木)、11日(木)、18日(木)、25日(木)
- ◆時間…午前10時~午後3時
- ◆場所…宮古市役所本庁舎1階
- ◆問い合わせ先…宮古市市民相談室(☎0193-62-2111)

お知らせ

知 吉塚一家を追いかけた映画公開

田野畑村で暮らす吉塚公雄さん一家を24年間追いかけたドキュメンタリー映画「山懐に抱かれて」が公開されます。

公開時間など詳しくは、問い合わせてください。

◆日程・場所…①5月10日(金)～12日(日)・アズビィホール②5月24日(金)～6月6日(木)・シネマリーン(宮古市)③5月24日(金)～6月6日(木)フォーラム盛岡④4月27日(土)～・ポレポレ東中野(東京都)

◆問い合わせ先…テレビ岩手(☎019-624-9022)



知 歯と口の悩みを相談ください

岩手県保険医協会歯科部会では、「ヨイ歯デーテレホン相談」を実施します。歯と口に関する悩みについての相談に歯科医師が無料で応じます。

◆日時…4月18日(木)

午前10時～午後7時

◆相談・問い合わせ先…岩手県保険医協会ヨイ歯デーテレホン相談係(☎019-651-7341)

知 保険料の納付は前納がお得

4月からの国民年金保険料は、月額16,410円です。

保険料は、1年分・6カ月分をまとめて現金前納すると割引があり、大変お得です。

4月上旬に送付する納付案内書に、前納用の納付書が同封されていますのでご利用ください。

◆問い合わせ先…宮古年金事務所(☎0193-62-1963)

知 精神保健相談窓口を設置

ストレスやひきこもり、うつ状態、不眠や不安が続く、物忘れなどの悩み専門の医師が応じます。

◆日時…4月23日(火)

午後1時30分～

◆場所…岩泉町保健センター

◆対象…精神科や心療内科を受診したことがない人

◆申込期限…4月19日(金)

◆申し込み・問い合わせ先…宮古保健所(☎0193-64-2218)

募 障がい者競技大会の参加者募集

岩手県障がい者技能競技大会「チャレンジいわてアビリンピック2019」の参加者を募集します。

◆開催日…7月7日(日)

◆場所…岩手県立産業技術短期大学校(矢巾町南矢幅10-3-1)

◆資格…4月1日現在15歳以上の障がい者手帳などの所持者で県内に居住か県内の事業所などに在籍する人

◆申込期限…5月21日(火)

◆問い合わせ先…高齢・障害・求職者雇用支援機構岩手支部(☎019-654-2081)

知 GWは田野畑村で海と山を体験

体験村・たのはたでは、ゴールデンウィーク期間中、▶サッパ船アドベンチャーズの定時運行▶山地酪農牧場でのバターづくり体験▶サンマッシュ田野畑でのシイタケもぎ取り体験など村内各地で体験プログラムを実施します。

詳しくは、体験村・たのはたのホームページを確認するか問い合わせてください。

◆開催期間…4月27日(土)～5月6日(月)

◆場所…机浜番屋群など

◆問い合わせ先…体験村・たのはたネットワーク(☎37-1211)

知 多重債務相談窓口を設置

盛岡財務事務所では、自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱え、悩んでいる人の相談に応じています。

◆受付時間…月～金曜日

午前8時30分～午後4時30分

※祝日を除く

◆相談電話番号…019-622-1637

◆その他…相談無料。秘密厳守

知 金融犯罪未然防止の出前講座

盛岡財務事務所では、地域コミュニティ活動や各種団体の集まりなどで、金融犯罪未然防止のための無料出前講座を行っています。

振り込め詐欺などの手口や対策を分かりやすく説明します。

◆申し込み・問い合わせ先…盛岡財務事務所(☎019-625-3353)

住人十色④

子どもの数だけ夢がある

世界中の人が楽しめる ゲームを作りたい

僕は、プログラミングの授業が好きです。タブレット端末などを使って指令を出すと、自分の思い通りに動かせることがプログラミングの楽しみです。

夢はゲームクリエイターになることです。ゲームクリエイターになって、世界中の人が楽しめるゲームを作りたいです。自分の名前がスタッフロールで流れるのが楽しみです。



三上 焯陽くん

みかみ・こうよう 田野畑小6年(撮影時)



「鮭の中骨缶詰」のパッケージ

1月末に、東京銀座にある「いわて銀河プラザ」で開催された、田野畑の特産品フェア「山里マルシェ」に参加してきました。

イベントには、田野畑村に住んでいた方や訪れたことがある方、早稲田大学思惟の森の会のOBなど、大勢の方が来てくださいました。田野畑村を身近に感じてくださる方が関東にも大勢いるんだなあと実感。いろいろな思い出話を聞きながら、温かい励まし

を受けました。

このイベントで1日で完売した、浜岩泉浦漁協女性部の「鮭の中骨缶詰」。これをリニューアルすることになり、現在パッケージを作成しています。

リニューアルに伴い行った、栄養成分の分析で驚いたのが、カルシウム成分が市販の中骨缶詰に比べて2倍以上。それでいて、カロリーは少なめという素晴らしい結果。でもなぜカロリーが少ないのか？

実は、初めに湯通ししてから作っているそうです。手間を惜しまないため、一度に作れるのは100個まで。体に良いものを丁寧に作っているお母さんの愛にあふれた缶詰なんです。インパクトのある、缶詰が店頭に並ぶ日を皆さまお楽しみに！

地域おこし協力隊の

たのはた暮らし

No.29



佐々木 勢津子さん

「鮭の中骨缶詰」のパッケージ作成中

を受けました。

このイベントで1日で完売した、浜岩泉浦漁協女性部の「鮭の中骨缶詰」。これをリニューアルすることになり、現在パッケージを作成しています。



キラリ 田野畑の人

村で輝く人を紹介

Vol. 4

少しでも子どもたちの心を癒やすことができればいい

本村で唯一の里親

上村 牧子さん

Profile

かみむら・まきこ

昭和29年3月、田野畑村北山地区に、5人きょうだいの末っ子として生まれる。平成4年から調理師として特別養護老人ホーム寿生苑に務め、58歳で退職。現在、夫の昇さんと2人暮らし。趣味は、日本舞踊と絵画。村赤十字奉仕団長。民生委員・児童委員。机地区在住。65歳。

田野畑村には自然がたくさんある。自然と触れ合うことで、少しでも子どもたちの心を癒やすことができればいい。

そう話すのは上村牧子さん。

2月7日に岩手県知事から「養育里親」登録の決定を受けました。現在、本村でただ1人の里親です。

「自分はあと何年生きるか分からない。残りの人生で何をしたいかではなく、自分に何ができるか」と60歳を過ぎたころから考えていた牧子さん。

児童虐待などの悲しいニュースを見て「海も山もあり自然豊かな田野畑村で、子どもたちのために、何かできるのではないかと」と、保護が必要な児童を受け入れる里親制度に興味を持ちました。

3年前、牧子さんは行動を起こします。里親の現状を調べるために宮古児童相談所に問い合わせ、そこで田野畑村には里親がいないことを知りました。

家事や仕事の合間をぬって、宮古児童相談所での講義や盛岡の児童養護施設での実習を重ね、里親に登録されました。牧子さんは、学校が休み入れる一時里親の受け入れに意欲を見せています。

「夏休みに田舎のおばあさんの家に行く感覚で来て、楽しんでいってほしい」と牧子さんは笑顔で話します。

「田野畑村に里親がいることで、村の中に興味を持ってくれる人が一人でも増えて、支援の輪が広がってくればいい」と願いを込めました。

里親には、①子どもが18歳になるまで、養育を行う「養育里親」②児童虐待などにより、心のケアを必要とする子どもなどの養育を行う「専門里親」③養子縁組を希望する「養子縁組里親」④両親が亡くなった場合などに、祖父母やきょうだいなどが養育を行う「親族里親」の4つの種類があります。

宮古児童相談所管内（釜石市、大槌町、宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村）では、31組43人が里親に登録。19組が26人の児童を受け入れています（平成31年3月25日時点）。



○花笑みの心を感じる春に

春は、梅の花を愛で、続いて桜を見ることで心に春日和が広がります。

心に春が満開となる瞬間に人の心は「花笑む」のだと思います。村には、花や木の植栽による、魅力ある景観づくりのための基金として平成9年に創設された「花笑みの村基金」があります。

基金創設当時、村診療所で所長を務めていた将基面誠医師は、平成8年に受賞した保健文化賞の副賞を「花笑みの村基金」に寄付されました。

花笑みの村の中で生きる村民の豊かな心が、将基面誠医師の「無医村に花は微笑む」や作家吉村昭先生の「梅の蕾」という、田野畑村を題材にした作品につながったと思います。

この春、梅や桜の花を鑑賞する際に、花笑みの心を感じてほしいと思います。

田野畑村長 石原 弘

副村長に前総務課長早野円さん



早野円 副村長

はやの・まるむ
昭和33年田野畑村生まれ。法政大中退。昭和60年に田野畑村職員となる。会計管理者兼税務会計課長、生活環境課長を経て、平成29年から総務課長兼会計管理者。3月31日退職。羅賀地区在住。60歳。

平成31年第1回村議会定例会で議会の同意を得て、4月1日付けで田野畑村副村長に前総務課長の早野円さんが就任しました。任期は2023年3月31日までの4年間です。
就任にあたり早野さんは「本年度は、震災復興事業の完了の1年前となり、道の駅たのはたの整備や役場庁舎建設など、大型事業が本格的にスタートする年となります。田野畑村が、未来も変わらず輝き続ける村となるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願います」と語りました。

みんなのひろば

3月13日に中学校、15日には小学校の卒業式がありました。中学校は前々日、小学校は前日に雪が降り、当日の天候が心配されましたが、卒業生の皆さんとご家族を祝い、良いお天気となりました。

私の卒業式のイメージは、沿岸特有の春雪の中、着物の裾をまくり上げたお母さんたちが、足元を気にしながら歩いているものです。着物姿に長靴の人もいましたねー。

私は村内出身ではないので、小中学校の校歌を知ったのは、我が子が入学してからです。初めて中学校の校歌を聞いたとき、この校歌には「田野畑の自然」「田野畑の風景」「田野畑の産業」そして「田野畑の暮らし」が描かれていると思いました。

漫談ではありませんが、あれから40年（およそ）まさかまだ田野畑にいるとは…
郷土の光輝かす 我ら田野畑 栄あれ

上山 明美(田野畑)

広報クイズの答えと合わせて、広報の感想や日ごろの出来事、イラストなどをはがきに書いて送ってください。スペースが許す限り、ここで紹介したいと思います。

◆投稿するときの注意◆

①はがきの表には…住所、氏名、年齢、電話番号を書いてください。ペンネームや匿名での掲載も受け付けます

②はがきの裏には…クイズの答えとイラストや感想などを書いてください

③営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体を中傷するものは掲載できません

④感想など、長い文章の場合、一部添削させていただきます

◆あて先・問い合わせ先…〒028-

8407 田野畑村田野畑143-1 田野畑村役場政策推進課(☎34-2111

内線65)

？ 広報クイズ ？

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課に4月15日までにお送りください。正解者の中から抽選で3名様に、タノくんキーホルダーが当たります。



Q 田野畑小学校に入学する新1年生は何人？

- A) 23人
- B) 18人
- C) 32人

■前号(3月号)の正解 Q1→B

■先月当選者(敬称略)
中村 千ト (甲地)
上山 明美 (田野畑)

おめでた おくやみ

[平成31年2月届け出分]

(一部敬称略)

●健やかに ～誕生～
中村 羽汰(うた)くん

真文・まや 巢 合

■安らかに ～お悔やみ～

伊藤 テイ子 (83) 羅 賀
佐々木 サ ツ (87) 切 牛

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口にお申し出てください

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

(3月20日現在)

寄付金総額	6065万6008円 929件 (村内132件、県内210件、県外587件)
取り崩し額	1627万4050円
基金残額 (運用益を含む)	4446万5539円

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。政策推進課(☎34-2111 内線62)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：4月1日(月)～4月30日(火)

月 日	行 事	場 所	時 間	問い合わせ先
4月4日(木)	若桐保育園入園式	若桐保育園	10:00～	若桐保育園 (☎37-3577)
5日(金)	田野畑小学校入学式	田野畑小学校	10:00～10:40	田野畑小学校 (☎34-2050)
	田野畑中学校入学式	田野畑中学校	13:00～14:15	田野畑中学校 (☎34-2301)
9日(火)	健康相談・健康講話	保健センター	10:00～11:00	健康福祉課(内線56)
12日(金)	たのはた児童館入園式	たのはた児童館	9:30～	たのはた児童館 (☎34-2331)

役場(代表)☎34-2111 / 総務課税務・会計班☎34-2112 / 地域整備課☎34-2113 / 生活環境課☎34-2114
教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 健康福祉課☎33-3102

マチを好きになるアプリ

マチイロ

行政情報アプリ「広報紙」が「マチイロ」としてリニューアル!

1 役立つ行政情報を見過さない!

2 自分に合わせた情報がよく!

3 いろいろなマチの魅力をお届け!

ダウンロードはこちら

※「広報紙」もご利用中の場合、アップデートによって新アプリに切り替わりますので、新たにダウンロードする必要はありません。※アプリの使用は無料ですが、通信費は各機種ごとのご負担となります。※広告が表示されますが、各自治体とは何ら関係ありません。

問い合わせは株式会社ホープ(092-716-1404)まで

はまなす号巡回カレンダー

◆はまぎくコース(羅賀・机・田野畑方面)

月 日	場 所	時 間
4月23日(火)	平井賀郵便局	9:35～9:50
	グループホームつくえ付近	10:10～10:25
	田野畑郵便局	10:45～11:00

◆おきなぐさコース(沼袋方面)

月 日	場 所	時 間
4月24日(水)	産直プラザ尾肝要	9:50～10:05
	リアス倶楽部付近	10:10～10:25
	沼袋郵便局	10:30～10:45

◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)

新刊紹介

はんぷくするもの

日上 秀之 著

すべてを津波に流された者、波の飛沫一滴すらかからなかった者一毅、30代独身、自営業、資格ナシ、友だちひとり。タタミ十畳の仮設商店で、今日も3,413円のツケを巡る攻防がはじまる。





阿部 ももかちゃん (2歳1カ月)
晃洋さん・奈津美さん=羅賀=

お母さんからのひとこと

猫と踊りが大好きです。いつもノリノリで踊っています。性格は怖いもの知らず。いろいろなものに興味があり、周りを観察しています。
元気で優しい女の子になってね。

わが家の
アイドル



ゆづき
佐藤 結月ちゃん (2歳0カ月)
和正さん・由美子さん=切牛=

お母さんからのひとこと

アンパンマンとミニオンズが大好きです。性格は、好奇心旺盛で活発。いつも走り回っています。

いつまでもお兄ちゃんと仲良く、優しい子に育ってね。



編集ごぼれ話

平成28年4月、広報担当に任命され、初めての取材は、中学校の入学式。そのときの新入生が卒業を迎えました。卒業式で堂々と卒業証書を受け取る姿。3年間、撮影し続けてきた私としては、とても感慨深いものがありました。▼緊張した面持ちで入場する新入生を、初めて持つカメラで緊張しながら撮影したのは、もう3年前。時が経つのは早いものです。▼卒業生と一緒に成長してきた私。私も一緒に卒業ではなく、広報担当4年目に突入。皆さま本年度もよろしく願います。(政策推進課 佐々木 歩)

成長の記念に、お子さんの写真を掲載しませんか。対象は村内に住所がある1~3歳くらいのお子さん。かわいい笑顔で、村の皆さんに元気を届けてください。

掲載を希望する人は、役場政策推進課広報担当(☎34-2111 内線65)まで連絡をお願いします。掲載希望者が多数の場合は、初掲載のお子さんを優先します。



公式
YouTube



公式
Facebook

